

令和5年7月9日執行 白河市議会議員一般選挙選挙公報

白河市選挙管理委員会

若者の声、女性の声、 子育て世帯の声を市政に!

- 議員・議会 議員の見える化に努めます**
 - SNS、動画、うららか白河による議員活動を日々発信
- 子育て 安心して子どもを産み育てられるまちへ**
 - 子育て当事者、幼保資格者の視点で市政に問題提起、提案
 - 子育て世帯の複雑な行政の申請、相談窓口のシンプレ化
- 子ども 子どものいけんをかたちに**
 - 子どもの権利を守る
 - 子どもでもまちづくり、ルールづくりに参加
- 若者 若い世代の声を市政へ伝え、形にしたい**
 - スケートボードパーク、ストリートバスケットコート等の新設
 - 各関係機関と学校との情報連携を強化し、雇用安定を目指す
- 女性の活躍 女性が活躍できる社会を目指して**
 - 男女平等にかかる、あらゆるシステムづくりの提案
 - 女性が働きやすく活躍しやすい企業環境づくり
- 環境・暮らしの問題 持続可能な暮らしと環境づくりを**
 - ゴミ、ゴミ袋問題を調査研究
 - 環境を害さない景観・水質保全方法
 - どんな年代でも、個性・障がいがあっても暮らせる社会、環境づくり



おおくい
大木えり
36歳主婦・2児の母

常に市民目線!皆さんにとって身近な存在の議員となれるよう頑張ります!

詳しくはHPをご覧ください。
oki-eri.com

自然と調和した楽しいまちへ

- 食**

有機農産家を増やし、地産地消の飲食店を応援!

子どもの健康と地域順型経済システムを見据えた「オーガニック学校給食」も導入。魅力的な取り組みに、Uターンや移住者も増え、空き家や耕作放棄地が減っていきます。
- 健康**

今や3人に1人が病気、医療費44兆円! 「どうして病気になるの?」の原因を学び、身体の土台となる「食」とライフスタイルを無害なものに変えることで市民の皆さんが健康で幸せになるよう取り組んでいきます。
- 教育**

子ども: 自然の中で自主性と個性を養育、のびのび育つフリースクールを増やします。おとな: すべての不幸は「知らないこと」にあります。国の理不尽な政策やマスコミの情報に踊らされず、自分軸をもって情報を選択できるよう、学びの機会を提供していきます。



ハナリン
大花恵子
1968年生まれ 55才

東京女子大学事務職員(18年)→NPOいすみライフスタイル研究所(千葉) 移住促進と情報発信(2年)→NPOしろかわ市民活動支援会理事(2年)→2017年~合同会社ハナリンオフィス代表/演劇家/講演家/イベント企画/産食料理人

《誠実、熱意、そして実行!》 住んでいて良かったと誇れる地域に!

- 人口減少問題に早急に取り組む**
 - 子育てしやすい環境づくり
 - 生活しやすい公共サービスの充実
 - 公営住宅の入居率の改善
 - 教育、福祉環境の充実**
 - 学校設備の充実と老朽化施設の改善
 - 高等教育以上の学校誘致
 - 介護福祉と福祉施設の充実
 - 高齢者に優しい交通対策と病院の誘致
 - 産業の振興**
 - 農林業を魅力ある産業にする
 - 農業選択の多様化を実現する
 - 地域の活性化**
 - 県南地域が一体となり地理的優位を活かす
 - 若い人が住み続けられる住環境の整備
 - 歴史、自然を活かした観光の振興
 - 生活基盤、環境の整備**
 - 道路整備により利便性を向上させる
 - 安心して暮らせる防災対策
 - 既存公共施設の維持管理を充実する
- 現職 ●職業: 農業(専業でお米を作っています)
●白河市認定農業者協議会副会長
●大信地域活性化協議会副会長



《略歴》
昭和三十二年二月十二日生まれ
昭和三十二年四月卒業
大信高等学校卒業
大信高等学校PTA会長
大信中学校PTA会長
大信市教育委員会委員
大信市議会議員
大信市議会副議長
大信市議会元議長

永山ひとし 56歳

子供に安全を 若者に希望を お年寄りが安心して暮らすことのできる 白河市を目指して頑張ります。

政治は結果責任の世界である。
どんなに立派なことを並べても実行
できなければ風前の灯である。
北野ただみちは、市民の声を
火の玉となって市政に反映させます。



きたの
北野ただみち
プロフィール

少子高齢化の時代 を勝ち抜き、力強い 白河市をつくりまします。

- 子どもが輝くまちにし、学力を向上させます。
- 働く場所をつくり、活力あるまちにします。
- 住み良さが誇れるふるさと白河市にします。



たか
高橋みづお

〔略歴〕 国立福島高専卒、前白河市議会議員

情熱・行動力・人間力!

少子高齢化・人口減少は直近の課題ですが、その他にも課題は沢山あります。人にも動物にもやさしい笑顔あふれるまちづくり実現のために頑張ります。

(メッセージ)
コロナ禍になって3年、その間様々なボランティア活動に関わってきました。また、障がいを持つ80歳の義母を18年以上にわたり同居介護し続けている経験を活かし、高齢者や障がい者の方々に寄り添いながら子ども達との心のケアや動物とのより良い共存について探し求めて参りました。そして女性が今よりも更に輝いて活躍できる「やさしい社会」を目指し引き続き頑張りますので、よろしくお願致します。



あべ
あべ克弘

フェイスブック インスタグラム ライン

夢・希望・未来 「住んで良かったまちづくり」

原発事故からの風評被害に加え、コロナ禍による米価の下落が続く中、ロシアのウクライナ侵襲の影響により、化学肥料の原料や燃料のほとんどを輸入に頼る我が国では、肥料を自給する生産資材の高騰が続き、農家は深刻な状況にあります。これら災害とも思える状況を打開するため、国、県、市の支援が必要と考えます。また、担い手育成はもとより、小規模農家についても経営に希望が持てるような対策を講じていくよう、関係機関に働きかけて参ります。

日本は少子化は1975年ごろからはじまりましたが、ここ数年の出生率は減少を更に続けています。子どもが少なければ将来の労働力が減り、新しい国となる経済力が大きく低下し、生活水準も大きく下がってしまふこととなります。今年1月、岸田総理は「異次元の少子化対策」を行うことを発表しました。柱としては「児童手当など経済支援の強化」「学童保育や病児保育、産後ケアなどの支援強化」「働き方改革の推進」の3つとなるようありますが、注目の小学校の「給食無償化」など子育ての負担については各自治体から寄せられるものもあると思われ、その動向について注視して参ります。



根本けんいち
59歳

これからの白河のために 行動力で示します!

- ★街づくり
 - 活気ある商店街づくり
 - 後継者不足の解消、新規起業への促進・助力
 - 市民が中心となった街づくり、空き家対策の促進
 - 官民一体となった観光客増加に向けた取り組みの促進
 - 農商工一体となって地産地消を目指す環境づくり
 - スポーツ推進による街の活性化
 - ★教育・子育て支援
 - 教育現場の整備
 - 通学路の安全確保や学校内設備の改善及び充実の促進
 - 子育て環境の充実化
 - 若者がより定住しやすい環境づくり
 - 保育施設等の増設・環境整備、保育士の確保・増員
 - ★介護・福祉
 - 介護施設や訪問介護の充実化の促進
 - 地域公共交通の改善、デマンド交通の促進
- 皆様の声を市政に届けます!!



ゆういちろう
優一郎
38歳

白河の明るく未来を目標として

- 女性活躍推進の加速化**
女性管理職の増と意思決定の場への女性の参画を推進しより暮らしやすい社会の構築をめざす
- 大人の学び直しの推進**
国の制度等を活用し、学び直したい人をさらにバックアップし、就業支援を推進する
- 地元産業の更なる発展**
農業工業サービス業等の地元産業の連携を通して更なる発展をめざす
- 地産地消の更なる推進**
地元で採れたもの、作られたものを地元で適正価格で消費して食の安心安全と健全経営を推進する
- 地域経済の好循環と更なる発展**
地域の産業と観光業の連携強化を図り、地域経済の好循環を産出する
- 子育て支援の更なる充実**
子育てに生きがいを持ちつつ生活できたり、子育てしながら安心して働ける環境の整備に努める
- 格差是正、社会福祉の充実**
容認できないさまざまな格差の是正と障害者もお年寄りも希望を持ち安心して生活できるよう福祉の充実をめざす
- 市内全域バランスのとれた発展**
都市部農村部市内全域のバランスのとれた発展を目指し、ひとりも取り残さないやさしいまちをめざす
- きれいな環境**
土地・水・空気・景色・景観のきれいな環境を保つ
- 公共交通の充実**
市内全域の移動が安価でスムーズに出来るようして暮らしやすいまちをめざす



佐川京子
昭和36年(1961)3月生まれ
昭和54年3月 福島県立白河女子高等学校卒業
昭和56年9月 現福島県立白河女子高等学校卒業
駒澤大学法学部法律学科中退
白河市議会議員(5期目)

「築きます! あなたの一票 白河市」

投票日 **7月9日(日)**

午前7時から午後6時まで

この選挙公報は、候補者から法定期限内に提出された原稿をそのまま写真にとり、縮小して印刷したものです。

令和5年7月9日執行 白河市議会議員一般選挙選挙公報

白河市選挙管理委員会

市民に寄りそう

つとむの挑戦!!
市民と創る 未来のしらかわ

- あなたのチャレンジを応援します!**
様々な学びの場を設け、白河市の特性を活かしたビジネスモデルを構築します。また、起業に興味がある、地域に貢献したいなど、そんな熱い思いがあるあなたのチャレンジをつとむは応援します!
- 女性の活躍を応援します!**
女性が働く職場の処遇改善、子育てしやすい環境整備を進めます。また、女性の視点から意見を積極的に取り入れたキャリアアップ支援など女性の活躍をつとむは応援します!
- 子供たちが元気に学べる環境を応援します!**
一人ひとりの個性を豊かにし、郷土愛を育む学びを創造します。また、キャリア教育の推進、ICTの活用などを活用し、未来への可能性を大きく伸ばす教育を推進して子供たちが元気に学べる環境をつとむは応援します!
- お年寄りが安心して暮らせる生活を応援します!**
人生100年と言われる昨今、健やかに生きがいを持って暮らせる事が大切です。そのためには家族の絆を豊かにし、地域医療や福祉サービスの充実をもとより、防犯、治安対策の強化などの環境を整備し、健康長寿、生涯現役でお年寄りが安心して暮らせる生活をつとむは応援します!
- 魅力あるしらかわを応援します!**
白河市のかけがえのない文化や歴史を後世に繋ぐため、世代を超えて誰もが気軽に憩い、交流できるまちづくりを推進します。また、地域コミュニティの活性化を目指し、地域と行政が連携協力しながら様々な課題解決に取り組み、魅力あるしらかわをつとむは応援します!



いちかわ つとむ
(50歳)

昭和48年6月14日生まれ
昭和61年11月14日生まれ
有限会社市川乳業専務取締役
元白河第二小学校PTA会長
白河第二小学校校運常務副会長
白河第二小学校後援会 副会長

○市民の声を市政に届ける活動
○郷土理解と誇りの持てる教育
○歴史遺産を活用した観光振興
○生涯学習施設整備と機能向上
○白河の新しい文化芸術の振興

白河には古くから脈々と育まれてきた貴重な歴史があります。私は白河の価値ある歴史と文化に誇りを持ち、我が郷土を誰よりも愛しております。
私は白河市のさらなる発展のために、歴史と文化を核とした街づくりをおこなってまいります。

植村よしひろ
略歴
昭和三十一年(一九五六)生
白河高等学校卒業
早稲田大学文学部卒業
福島県立高等学校教諭
白河中央公民館社会教育指導員
元中山義秀記念文学館長
しらかわ歴史のまちづくりフォーラム専務理事

経験と実績

山口こうじに
お任せください!!

私は、皆様のご意見ご要望に的確かつ柔軟に対応し、行政と建設的議論を重ね、皆様が安全で安心して暮らせる白河を目指して努力してまいります。

みなさんの声を市政に!

- 福祉行政全般に関わる地域福祉計画の策定
- 単身高齢者への見守り強化や介護にかかわる家族の負担軽減
- 交通弱者への「足」の確保及び免許返納者の支援強化
- 子育て支援のまちなか拠点を整備
- 障がいのある人たちの自立支援
- 歴史的環境の保全と利活用
- 災害に強い街づくりと助け合いネットワークづくり
- 高齢者や障がい者にも配慮したユニバーサルな街へ
- 市民が楽しめるイベントの企画運営



山口こうじ
(69歳)

昭和29年1月生まれ 市内巡り矢に生まれる
昭和51年日本大学農獣医学部卒業
白河市議会議員 通算六期
白河市議会副議長(平成21年・23年)
大町自治会副会長(平成29年)
福島県立西郷支援学校後援会副会長(令和4年11月)

情熱! 希望! 行動力!

《安全安心》で
次世代により良い環境を
そして《希望》の持てる白河
みずのや正則は約束します。

- 経験と実績**
- ① 暮らし
 - 子育て支援や高齢者福祉の充実
 - 防犯・防災及び医療体制の充実
 - 安全で利便性の高い道路整備等の充実
 - ② 経済
 - 人口減少対策を積極的に推進
 - 農林畜産・工業・商業・観光業の振興
 - 地域の特性を活かした交流事業の推進
 - ③ 教育
 - 歴史や伝統文化の保存・継承を推進
 - 教育環境や道徳教育の充実
 - 人材育成及び誰もが輝く社会づくりを推進

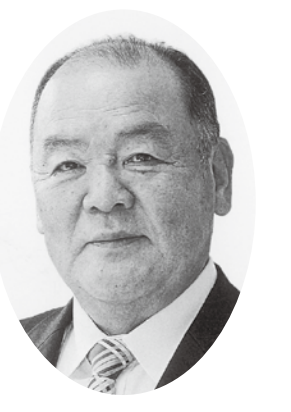


みずのや 正則
まさのり

昭和三十九年五月二十五日生まれ
旧白河市議会議長
白河市議会議長(四期)
白河市議会議員(四期)

心ふれあう市政

- ① 産業の振興と安定雇用の促進
 - 既存企業や地場産業への体制強化
 - 企業誘致による働く場の創出
 - 農産物のブランド化
 - 農業経営の安定向上
- ② 地域防災の充実
 - 自主防災組織の確立
 - 消防団資機材の充実
 - 防災減災基盤の整備
- ③ 少子高齢化に対応した福祉の充実
 - 子育て支援と教育環境の充実
 - 「(仮称)表郷こども園」の早期整備
 - 高齢者が夢や希望をもって暮らせる福祉の充実
- ④ 住環境の整備
 - 生活道路、歩道の整備
 - 交通難所のバイパス化
- ⑤ 健全な行財政
 - 行財政改革による住民サービスの向上
 - 社会資本の計画的更新
 - 財政効果のある事業への積極的な投資



藤田 文夫
ふじた ぶんお

昭和三十年五月八日生まれ
昭和五十二年六月特選奨励賞(自治体)
白河市議員(五期)
白河市議会議員(五期)
白河市議会議員(五期)
白河市議会議員(五期)
白河市議会議員(五期)
白河市議会議員(五期)
白河市議会議員(五期)
白河市議会議員(五期)
白河市議会議員(五期)

すがわら修一 4つの公約

- 産業の振興と雇用の創出を図ります
 - 子育てしやすい環境を目指します
 - 暮らしやすい街づくりを進めます
 - 市民参加による街づくりを目指します
- 皆さんの声を市政に届けます!**



すがわら 修一
しゅういち

昭和十六年五月十七日生まれ
福島県農業大学卒業
JAしらかわ園芸部長・白河支所長
白河市議会議員(五期)
白河市議会議員(五期)
白河市議会議員(五期)
白河市議会議員(五期)
白河市議会議員(五期)
白河市議会議員(五期)
白河市議会議員(五期)

福祉と防災の都市へ

弱者に優しく、災害や脅威に強い街にしたい!

私は、貧しい家に生まれ、小学5年から新聞配達をし、働きながら大学を卒業しました。また、52歳の時に脳梗塞で倒れ、高度障がい者となった母の在宅介護を26年しました。障がい者、介護家庭、弱い立場の気持ちを理解する者として、皆様のお役に立ちたいと願っております。弱者の気持ちがわかる者として、税の重みを受け止め、公務活動費と選挙公費をいけません。選挙公費は、お子さんの経費時間12時~15時、夕食時19時以降は音を出しません。ご迷惑にならない努力を致します。



おのだけ 隆一
たかし

1963年白河市生まれ
白三小・中央卒業
白河高校理数科卒業
日本大学法学部卒業(夜間)
旧大蔵省関東財務局
大竹タンス店
現在市議6期目

- プロフィール**
1. 市民の安全安心を守る
 2. 人生100年時代、免許返納・認知症予防・老々介護
 3. 国の根幹、農業を守る
 4. 目先を憂えた少子化対策
 5. 女性と子どもの権利保護
 6. 新型コロナウイルス健康被害調査
 7. 愛護動物の福祉と殺処分ゼロへの取り組み
 8. 議員活動報告書「はってん」100号達成!

一般会計 291.5億円 (2023年度)
自由に使えるためこみ金 84.9億円 (2022年度)

暮らし応援へ

- 学校給食費を無料に
 - 補聴器購入の助成を拡大
 - 車に乗れない方に巡回バスを拡大、タクシー助成券を増やす
 - ごみ袋料金を無料に
- みなさんとともに市政を動かします



深谷 ひろし
日本共産党

1953年白河市生まれ
白一小、中央中、白河高校、福島大学経済学部卒
1997年から白河市議(7期)

佐川きんじの なすべきこと

- ① 対話が基本!
世代を問わず、常に対話を心がけ、皆様の意見を市政に反映させます。
- ② 白河市政への取り組み!
市政の監視と指摘を行い、正しい方向に修正します。
- ③ 市民への情報伝達!
議会や委員会に出席し、決定した内容を皆様に報告いたします。
- ④ 福祉政策の向上!
障がい者(児)を持つ家庭への助け合い、支えあえる社会づくり。
- ⑤ 発展を目指す地域づくり!
均衡ある発展を目指す為、他市町村を視察研修し、地域づくりに生かします。



佐川 きんじ

元東村議会議員(白河市議1期)
福島県立西郷養護学校元PTA会長
ひがし商工会 理事
金子地区 区長代理

「築きます! あなたの一票 白河市」

投票日 **7月9日(日)**
午前7時から午後6時まで

この選挙公報は、候補者から法定期限内に提出された原稿をそのまま写真にとり、縮小して印刷したものです。

令和5年7月9日執行 白河市議会議員一般選挙選挙公報

白河市選挙管理委員会

**暮らしの安心・安全を
全力で取り組みます！**

5つの約束

- ① ヤングケアラーを含むケアラ一条制の後押し
- ② 帯状疱疹ワクチンの接種費用の助成制度の創設
- ③ 食品ロス対策の一つとして食品ロス削減のできる自販機の設置
- ④ 熱中症対策及びSDGsの観点から公共施設等に冷水器の設置
- ⑤ 高齢者が免許返納をしやすくなるような公共交通の整備

私のプロフィール

- ◆ 昭和40年2月9日生まれ
- ◆ 白河第二小・第二中・県立白河実業高校商業科卒業
- ◆ 伊藤会計事務所勤務・退職
- ◆ 平成23年白河市議会議員(現在3期目)
- ◆ 家族: 母・妻
- ◆ 趣味: 映画鑑賞・カラオケ
- ◆ 好きな言葉: 感謝・挑戦
- ◆ 尊敬する人: 野口英世
- ◆ 好きな書物: レ・ミゼラブル



伸むるい
つねひこ
(58歳)

☆ひろひろが多彩に輝き☆

地方の方々のためにできること
地域の発展と伝統を活かした街づくりのためにできること

- 1 白河の宝 子どもの未来のために 教育費の負担軽減
- 2 地域を築き上げた高齢者のために 健康寿命を延ばせる取り組み
- 3 農業が生き残れるよう スマート農業の推進
- 4 商工業の発展のため 地域内経済環境の推進
- 5 伝統を活かす街づくり 足元にある資源を大切に
- 6 市政を市民と共に共有する行政システム 市民一人ひとりが共に輝き共に進む

無所属
戸倉ひろかつ
昭和二十九年生まれ
六九歳
農 業

1 国道294号線の開通を「新しい白河」の形成づくりに

国道294号線は東北自動車道と4号線に直結し「人と物」の大きな流れが起こり、新しい白河の姿の可能性を秘めている。

白河市の2大史蹟である小峰城と南湖公園を立ち寄ってみたいなる魅力づくりをおこない、広大な宝酒造跡地の利活用を図る。

2 子どもは「国の宝物」であり、「白河の宝物」です。

適切な政策により「少子化」に歯止めをかける。

- 保育料の引き下げを図る
- 学校給食の軽減の推進する
- 奨学金制度の充実を図る

3 今の白河を築き上げた高齢者のために

- 高齢者に優しい支援事業に取り組みます
- 健康に生活できる健康寿命づくり
- 介護職員・介護施設の充実に取り組みます

しばはら隆夫
* 県立白河高等学校卒業
* 法政大学卒業
* 日本赤十字社救急法指導員
* 白河中央中学校元PTA会長
* 第87回ポストンマラソン出場
* 徒歩による東北一周
* 福島県陸上競技審判員

創生!! 「シン・白河」

私の目指す4つの「まちづくり」

- ① 「子育てするなら白河市」
子育てが楽しくなるまちづくり
・ 学校給食、教材、予防接種にかかる負担の軽減。
・ 通学路へガードレール、防犯カメラ設置。
- ② 必要な人にサービスが確実に届くまちづくり
・ 交通弱者への支援策を検討、実施。
・ 難解な行政文書を市民目線に簡素化。
- ③ 「人口減」を少しでも抑えるまちづくり
・ 首都圏からの移住者受け入れ体制を強化。
- ④ 活力と豊かさが実感できるまちづくり
・ 白河の誇りでもある歴史、文化、産業といった足元の資源を活かします。

昭和47年2月25日生まれ (51歳)
白三小、白河中央卒業
白河高校普通科卒業
千葉工業大学卒業
22年間、家業「鈴木旅館」を営む
2019年 白河市議会議員初当選

★二期目に向けての熱い思いを、動画にてご覧ください。



鈴木
りょう
ゆうや

**助けあい、支えあう
白河をめざして!**

**4期目に挑戦!!
緑川せつおの
4つの約束**

- ① 市民と行政が力を合わせるまちづくり
市民協働推進に取り組みます。
(特に、地域のためにがんばる人を応援します!!)
- ② 福祉政策に取り組みます。
(特に、障がい者(児)福祉の向上、生活弱者支援、悩みや困り事の相談に力を注ぎます。)
- ③ 子どもの安心安全の確保に取り組みます。
(特に、11年間の見守り活動経験から具体的な政策提言をしてまいります。)
- ④ 3期目に引き続き、定期的な議員活動報告を行います。
(17号までの活動報告書を発行してしました。)

寄り添い続ける議員でありたい!!

みどり
かわ
緑川せつお
(64歳)

○ 白河実業高校卒業
○ 現 白河市議会議員(二期)
○ 現 表参町工務理事
○ 現 社会福祉法人 堀川愛生園理事
○ 現 NPO法人 遊遊クラブ 監事
○ 現 東西しらかわ農業協同組合 員外監事
○ 元 NPO法人
○ 元 表参町ボランティアネットワーク代表理事
○ 元 福島県民生児童委員

○ 届けるため「要望し・要請」を市政に

○ 住んで良しと実感で見まかせんまかづ

○ 子育て支援・高齢者支援を積極的

○ 皆さまのため「活動し・要請」を市政に

いしな国光

ともにつくりよう白河

須藤ひろゆきのめざすもの

- ◆ 安心して子どもを産み育てることができ環境づくりをめざす
- ◆ 白河らしさ・よさ・「仁」のこころを伝え、誇りもてる教育環境の充実をめざす
- ◆ 中心市街地のさらなる整備を進め、街なかの賑わい創出と新しい白河の顔づくりをめざす
- ◆ 医療・福祉の更なる充実をすすめ、安心・安全な生活環境づくりをめざす
- ◆ 地域社会の担い手である中小企業への支援、産業振興をすすめ、働く場と働き手の確保をめざす
- ◆ 各町・各地域にある足元の資源を見つめ直し、活用しながら均衡ある発展をめざす
- ◆ 文化施設や集会所の有効活用と文化芸術活動の支援を進め、文化の向上をめざす
- ◆ 災害に備えた施設整備と消防団への更なる支援を進め、災害に強い街づくりをめざす

昭和二十九年三月四日生まれ
白河中央中学校PTA元会長
白河青年会議所三十五代理事長
白河市議会議員(元市議会議長)

須藤ひろゆき
すとう

**住み続けたくなる街、
白河を目指して**

移住しやすくなる街づくり

- ・ 少子高齢化、人口減少対策として、子育て世代に移住先として選んでもらえるサービスの充実を進めます。
- ・ 子育て世代における環境改善や経済的な負担軽減に取り組みます。

住みやすい環境づくり

- ・ 災害に強い白河市であり続けるよう、インフラの整備に取り組みます。
- ・ 高齢者にとって使い勝手の良い公共交通政策を進めます。
- ・ ゼロカーボンシティ(二酸化炭素排出量実質ゼロ)の推進と自転車及び専用レーンの推進に取り組みます。

幸せを感じる街づくり

- ・ 行政サービスの改善や質の向上に取り組みます。
- ・ 既存の公共施設の有効活用で、より良い生活がいつくりや幸福度の向上に取り組みます。
- ・ 高齢者と子供が共有する場の提供で、高齢者には元気と癒しを、子供には高齢者を敬ぶ心で良き文化の伝承を進めます。

みんなの声が届く街づくり

- ・ 市民の皆さんの意見があたりまえに届く、そんな街づくりを推進します

市民のみなさんの声を届けます。

昭和40年(1965)6月30日生まれ
* 学歴 白河高等学校卒業 横浜商科大学学部卒業

たかはた裕
ゆたか

**大きな花を
咲かせよう!**

① 教育・文化・スポーツの推進

- 生涯学習社会に対応した体育文化施設の整備充実
- 陸上競技場ナイター照明・市民プールの改修
- 中央中学校区内に新公民館の早期建設
- 切れ目のない子育て支援の充実

② 生活環境の確保

- 生活道路・側溝・街路灯・集会所・屯所の整備
- 市内循環バス・スクールバスの充実
- 国道4号線の4車線化整備
- 市道金勝寺〜大谷地線道路建設(AB工区まで延長)
- 住友グループ工業白河工場と白河厚生総合病院の周辺整備

③ 医療介護福祉の充実

- 在宅介護の充実・保健サービスの整備充実
- 夜間こども救急医療の充実
- 敬老祝金を増額する

**おおはな
大花つとむ**
(73歳)

昭和十四年十一月一日生まれ
* 白河市立白河第一小学校卒業
* 白河市立白河中央中学校卒業
* 日本東北工業高等学校卒業
* 国土師大学政治経済学部経営学科卒業
* 神奈川県厚木市役所勤務
* 白河市役所勤務

「築きます! あなたの一票 白河市」

投票日 **7月9日(日)**

午前7時から午後6時まで

この選挙公報は、候補者から法定期限内に提出された原稿をそのまま写真にとり、縮小して印刷したものです。

令和5年7月9日執行 白河市議会議員一般選挙選挙公報

白河市選挙管理委員会

私の行政経験を

皆さんの安心のために！

★高齢者の安心にむけて

・免許返納後でも安心して生活ができるよう、買い物や移動手段の確保など、様々な課題について皆さんとともに考え、市に要望・提案します。

★火災発生時の安心のために

・火災発生時の不安を解消するため、消防水利の有無を点検し、皆さんの安心・安全につなげます。

★農業の活性化にむけて

・先祖から受け継いだ農地を維持・継承し続けるために、それぞれの農家が有する『余力』を出し合い、困っている農家を助け合う組織の設立を提案します。
・併せて、利益を追求できる農業経営を目指し、農業分野でも雇用が創出できるように、農家の皆さんとともに考え、取り組みを進めます。



プロフィール

昭和36年2月19日生まれ
昭和54年4月 白河市役所入庁
令和4年12月 白河市役所退職
元 保健福祉部 高齢福祉課長
元 白河実業高等学校 P.T.A会長
現 白河市消防団 音楽隊副隊長

おもり
大森ひとし

支え合う街づくり 未来のために

福祉の充実

- ・少子高齢化対策
- ・子育て支援
- ・医療の充実

安全・安心な社会の形成

- ・災害に強い街づくり
- ・風評被害対策

活力ある社会の形成

- ・地域経済の活性化
- ・物価高騰対策
- ・農業の活性化と保護
- ・インフラの整備
- ・空き家対策

自然環境の整備

- ・豊かな水源と自然環境を守る

地域の連携づくり

- ・地域文化、芸術、スポーツ等の新たな地域づくり
- ・文化財の保護

教育環境の充実

- ・スポーツ、教育施設の整備



プロフィール
昭和三十一年白河生まれ
明治大学法学部法律学科卒業
福島県後期高齢者医療広域連合議長
福島県行政書士地方議会議員等連合会会長
元 白河第二小学校 P.T.A会長
元 白河サッカークラブ 協理
白河市議会議員六期

たかみち
つつい孝充

有言実行 未来への責任

私は、平成17年に誕生した新「白河市」の合併のきっかけとなる白河市・西白河郡8市町村を対象に法定合併協議会設置に向けて住民発議を行った当時の一人として今こそ、その責任を果たすべく、様々な諸問題に取り組み、更なる市政の発展と市民生活の向上を目指し、全身全霊をかけて活動して行く覚悟です。

すべての市民にやさしいまちづくりを推進し 幸福度の向上を目指します

- 安全・安心
 - ・防災・防犯対策の強化
 - ・交通安全対策の充実
- 福祉
 - ・子育て支援の推進
 - ・高齢者・障がい者福祉の推進
- 都市基盤
 - ・快適な道路網の整備
 - ・公共交通の整備
- 教育・生涯学習
 - ・教育環境の充実
 - ・歴史や伝統文化の保存・継承
- 産業
 - ・観光の振興
 - ・商業・工業・農業・林業の振興



プロフィール
昭和37年(1962)6月22日生まれ
上武大学商学部卒業
白河青年会議所第43代理事長
白河市立小野田小学校 P.T.A会長
ひがし商工会理事

きむらけんじろう
木村健二朗

投票日

7月9日(日)

投票時間

午前7時から午後6時まで

.....
 ● あなたの大切な一票
 ● 棄権しないで
 ● 投票しましょう。
 ●



「築きます！ あなたの一票 白河市」

白河市議会議員一般選挙

白河市選挙管理委員会・白河市明るい選挙推進協議会

☎ 0248-22-1111